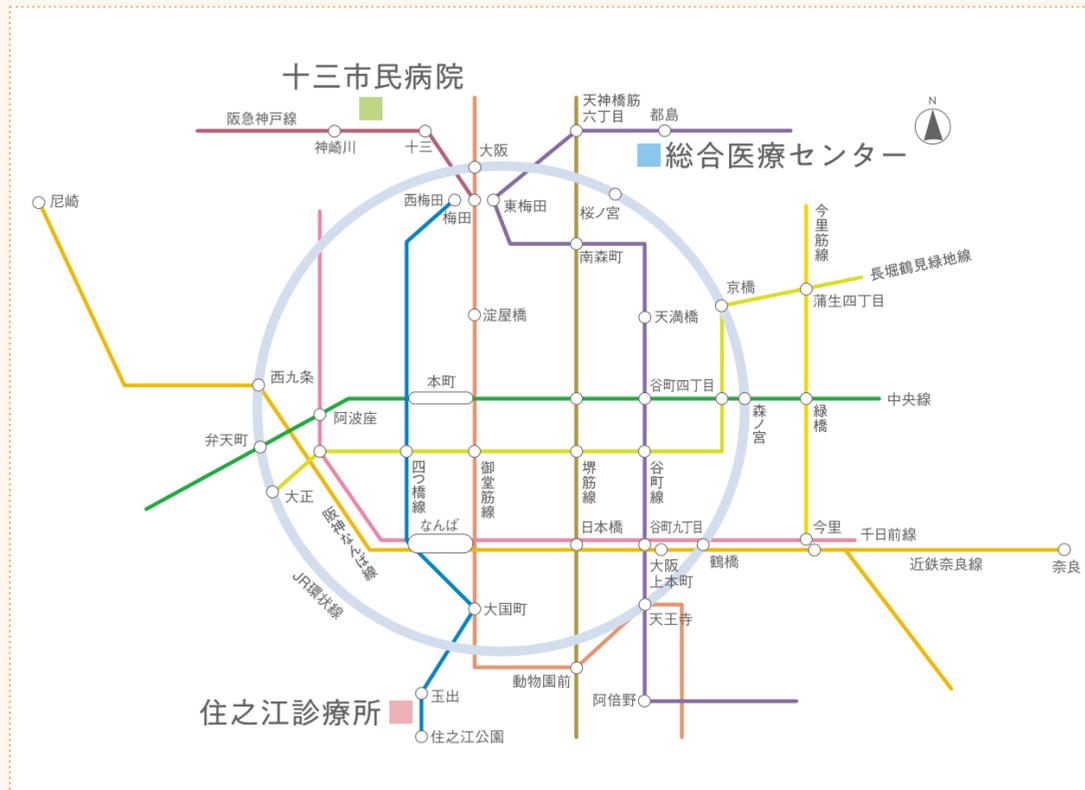


ACCESS GUIDE

[アクセスガイド]



十三市民病院

〒532-0034 大阪市淀川区野中北2丁目12番27号
TEL.06-6150-8000



● 阪急神戸線「神崎川」駅から南東へ徒歩約8分

総合医療センター

〒534-0021 大阪府都島区都島本通2丁目13番22号
TEL.06-6929-1221



● 大阪メトロ谷町線「都島」駅2番出口から西へ徒歩約3分
● JR大阪環状線「桜ノ宮」駅東出口から北へ徒歩約7分



地方独立行政法人
大阪市民病院機構

〒534-0021 大阪府都島区都島本通2丁目13番22号
TEL.06-6929-3687 FAX.06-6929-7099
<http://www.osakacity-hp.or.jp/byouin/>



令和6年2月

RECRUIT BOOK

MEDICAL STAFF

医療技術職員・事務職員
募集案内

OSAKA
CITY
HOSPITAL



地方独立行政法人
大阪市民病院機構

| 大阪府立 総合医療センター | 大阪府立 十三市民病院 | 大阪府立 住之江診療所 |

市民とともに、 明日へ。



一人ひとりの強みを
活かし合い、
チームで市民の思いに応えます。

さまざまな職種がある医療職。
どれひとつ欠けても、医療は成り立ちません。
わたしたちは職種を超えて連携し、
患者さんの生命と健康を守っています。
これからも市民の皆さまに信頼される
「人間味あふれる温かな医療」を実践したい。
そんな思いに共感してくれる仲間を待っています。

大阪市民病院機構の基本理念

広く市民に信頼され、人間味あふれる温かな医療を提供する病院をめざします

基本方針

1. 患者さんの健康に生きる権利と人間としての尊厳を尊重します
2. より安心して信頼できる良質な高度専門医療を提供するとともに、医療水準の向上へ貢献します
3. 大阪市の中核病院として、地域医療機関との適切な役割分担のもとに連携を強化します
4. 医療を支える優れた人材を育成します
5. 職員が意欲的に働くことのできる、働きがいのある職場環境を作ります
6. 継続して良質な医療を提供できるよう、健全な経営基盤の確立に努めます

大阪市民病院機構の「3C」



CHALLENGE

常に問題意識を持ち変化を恐れずに
目標に向かって行動できる人

COMMUNICATION

病院で働くすべての職員と協力し課題解決にあたる人

CREATIVE

既存の方法・慣習にとらわれることなく
自由な発想で仕事ができる人



01

人々の安心を守る 最後の砦(セーフティネット)

大阪市の中核病院として、
総合的かつ良質な高度専門医療を提供。
人々の健康と安心を守る“最後の砦”として
市民の信頼に応えます。



02

地域がん診療連携拠点病院 小児がん拠点病院

「地域がん診療連携拠点病院」と
「小児がん拠点病院」の指定を受け、
幅広い年齢層に対して専門的で質の高い
がん医療を提供しています。



03

目標・目的に応じて選択できる、 充実の研修内容

経験年数や習熟度に応じた
教育制度が用意されています。
目標・目的に応じた研修を受講し、
確実にキャリア開発することができます。

薬剤師

患者さんと誠実に向き合う
質の高い薬剤師を育成。

薬剤部では患者さんを中心に考えた医薬品の適正使用を推進するとともに、感染制御、栄養サポート、緩和ケア、糖尿病療養指導などのチーム医療に積極的に参加しています。また、薬剤師レジデント制度により高度医療に貢献できる薬剤師の育成にも取り組んでいます。



INTERVIEW



遠藤 なつみさん

大阪市立総合医療センター
薬剤部 病棟部門 病棟 所属

薬学的な視点から 医療に貢献する。

幅広い疾患の治療に関われること、高度医療の最前線で学べることが当院の魅力です。他職種と協業する中で、薬学的な視点から貢献できた時、大きなやりがいを感じます。薬学を通して、患者さんにより良い医療を提供できるように、一緒に頑張っていきたいと思います。

研修について

- 1 薬剤師レジデント制度**
平成27年4月より薬剤師実務研修生（レジデント）制度を導入しました。これは、調剤業務、臨床研究、病棟業務などの病院薬剤業務の基本的な技術を身につけるとともに、高度医療に対応した臨床薬剤師業務およびチーム医療に貢献できる薬剤師の育成を目的とした制度です。研修期間は2年で、日本医療薬学会研修ガイドラインに基づいた独自プログラムによる研修を行います。
- 2 2年間の充実のカリキュラム**
研修期間は前期（3か月間）、中期（10か月間）、後期（11か月間）に分かれています。前期は調剤、注射調剤、TPN調製などのセントラル業務を中心に行い、病院薬剤師業務の基本的技術を習得します。中期は5つの診療科領域をほぼ2か月間ごとにまわり、薬剤管理指導業務を実践的に習得します。後期は専門・認定薬剤師取得をめざし、専門領域での薬剤管理指導業務を学びます。
- 3 希望領域の資格取得をめざす**
薬剤部には、がん専門薬剤師、NST専門療法士、緩和薬物療法認定薬剤師、感染制御認定薬剤師といったさまざまな専門・認定薬剤師が在籍。後輩育成のために指導を行っており、希望する領域での資格取得をめざすことができます。さらに当院は日本医療薬学会より「がん専門薬剤師研修施設」に認定されており、がん専門薬剤師の研修も受けることができます。

レジデント研修で、5つの診療科領域を経験できる。



医療技術職

医療を支えるプロフェッショナル。

医療技術職員は、各部門、各診療科で医療のスペシャリストとして業務に取り組んでいます。安心で安全な医療を提供するために、情報共有や勉強会、研修会、学会参加、資格支援などの活動を行っており、医療技術職員としての質の高い医療実践能力を磨いています。

医療技術職				
臨床検査部門	診療放射線部門	リハビリ・臨床工学部門	診療支援部門	臨床研究センター
臨床検査技師	診療放射線技師・ 医学物理士	理学療法士・ 作業療法士・ 言語聴覚士・ 臨床工学技士	管理栄養士・視能訓練士・ 歯科衛生士・社会福祉士・精神保健福祉士・ 公認心理師・保育士・医療保育専門士・ ホスピタルプレイススペシャリスト・ 介護福祉士・認定遺伝カウンセラー	臨床研究 コーディネーター



01 臨床検査部門 臨床検査技師

チーム医療の一員として専門性を磨く。

検体検査、微生物検査、輸血検査など、多様な検査を院内で実施でき、なおかつ24時間対応できる体制を整えています。「安全・正確・迅速」を理念とし、国際規格「ISO15189」を取得。さらには、チーム医療の参画や認定資格のチャレンジなど、検査技師として専門性を伸ばせる環境を完備しています。

INTERVIEW



田口 真衣さん
大阪市立総合医療センター
医療技術部
臨床検査部門
生理機能 所属

スキルアップするために最適な環境。

主な業務は、心電図、呼吸機能、超音波など、さまざまな検査を行うことです。当院には多種多様な患者さんが来院されるため、珍しい症例に出会う機会も多々あります。幅広い症例を経験でき、先輩方から充実した指導をいただける当院の環境は、臨床検査技師としてだけでなく、人間的な面でもスキルアップするために最適です。

02 診療放射線部門 診療放射線技師

医療で求められる多種の放射線検査に対応する。

中央放射線部では、質の高い放射線診断画像を提供できるように最新の放射線診断機器を駆使し、専門知識をもったスタッフが放射線診断・治療業務を行っています。採用1年目には、救急業務（X線撮影・CT撮影・血管撮影またはMRI検査）を習得し、その後も広範囲な技術を身につけられるように業務、研修に取り組みます。

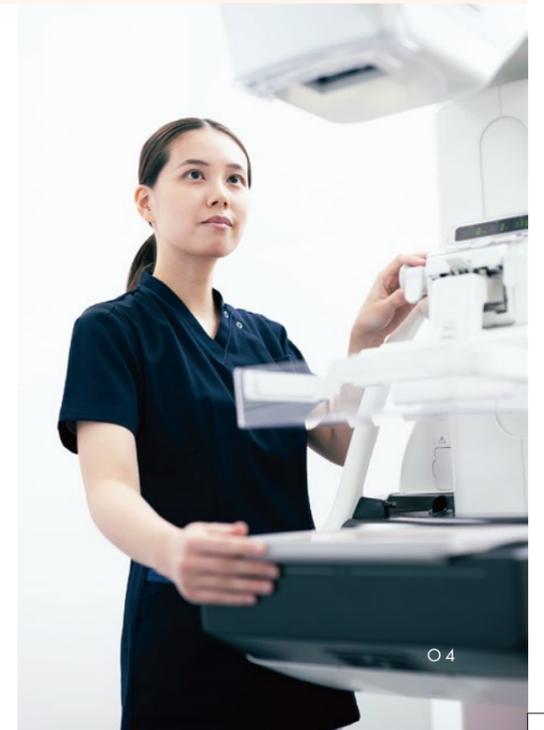
INTERVIEW



三好 杏香さん
大阪市立総合医療センター
医療技術部 診療放射線部門
放射線診断 所属

経験豊富な先輩のもと、成長できる環境です。

一般撮影・CT・MRIなど、放射線を使用した検査を行っています。一般診療に加えて、救急診療にも対応しているため、一刻を争う状況も多々あります。そのような状況に焦らず適切な対応ができた際には、大きな達成感があります。当院ではどのモダリティにも経験豊富な先輩がおり、困ったときにはすぐに相談できる環境が整っています。頼りになる先輩のもと、一緒に成長できることを楽しみにしています。



医療技術職



03 リハビリ・臨床工学部門
理学療法士

チーム医療の一員としてのリハビリテーション。

患者さんの身体機能の回復や、ADL(日常生活動作)、QOL(生活の質)の向上をめざして、早期からリハビリテーションを実施します。運動器、脳血管、呼吸器、心臓大血管、廃用などに問題を抱えた、多種多様な患者さんに対応するため、幅広い知識と技術が必要とされます。

INTERVIEW



多田 誠さん
大阪市立総合医療センター
医療技術部
リハビリ・臨床工学部門
リハビリテーション 所属

患者さんの回復に携わる
やりがいのある仕事。

多くの疾患領域でリハビリテーションに携わることができ、急性期ならではの变化を診られる点が、当院で働く魅力。体力と知力が求められる仕事ですが、直接患者さんの回復を実感できる、やりがいのある仕事です。実習や国家試験は大変だと思いますが、頑張ってください。



05 リハビリ・臨床工学部門
臨床工学技士

全国有数の手術件数を支える
医療機器のスペシャリスト。

重症病棟業務、人工心肺業務、TAVI業務、アブレーション業務、心臓カテーテル業務、血液浄化業務、内視鏡業務、ME業務、手術センター業務、SPD業務などを行います。これら業務で医療機器を操作するほか、医療機器の保守・点検を通して、治療の安全性確保にも貢献しています。

INTERVIEW



糸井 一樹さん
大阪市立総合医療センター
医療技術部
リハビリ・臨床工学部門
臨床工学 所属

自分の好きな業務に
出会えるのが魅力。

臨床工学技士は、機械のことはもちろん、患者さんの状態把握も大切な仕事。病気や身体への知識も必要なので、入職後も勉強の日々です。業務をローテーションする中で、さまざまな機械に触れられたり、自分の好きな業務を見つけられることが当院の魅力だと思います。

04 リハビリ・臨床工学部門
言語聴覚士

他職種と連携し、言語と聴覚のリハビリを行う。

成人言語領域、小児言語領域、聴覚領域の各領域を横断しながら入院・外来患者への対応を行っています。急性期リハビリに特化し他職種と連携しながら早期から携わるほか、小児の言語障がい全般に対する評価・指導、重度難聴患者に対する人工内耳術後の聴覚言語訓練なども行います。

INTERVIEW



井上 友貴さん
大阪市立総合医療センター
医療技術部
リハビリ・臨床工学部門
リハビリテーション 所属

生きる喜びを患者さんと
分かち合える仕事。

当院は高度医療を提供する総合病院なので、多様な症例に触れる機会があります。また、先輩や他職種から専門的な意見を頂ける場が多くあり、成長できる環境が整っています。言語聴覚士は、「話す」「食べる」「聴く」という、生きる喜びを患者さんと共に分かち合える、やりがいのある仕事です。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。



06 診療支援部門
管理栄養士

他職種と密に連携しながら、栄養管理に取り組む。

食事は治療の一環であるという考えから、安全で美味しく治療効果の高い食事を提供し、医師・看護師の協力のもとチーム医療で患者さんの栄養状態の改善に取り組んでいます。入職初期の研修では栄養指導見学や業務の流れを学ぶことから始めています。

INTERVIEW



對馬 和さん
大阪市立総合医療センター
医療技術部
診療支援部門
栄養 所属

栄養面だけでなく
おいしさも得られる食事を。

治療効果の高さや安全性に加え、患者さんに満足していただけるようなおいしい食事の提供に努めています。業務を通して患者さんの不安を払拭できた時や、患者さんの栄養状態が改善していく過程に携わり、喜びを共有できたときにやりがいを感じます。ぜひ同じ環境で一緒にスキルUPしていきましょう。



医療技術職



07 診療支援部門
公認心理師

他職種と連携・協働し、心理的支援を行う。

公認心理師は児童青年精神科、精神神経科(成人)、周産期、精神科リエゾン、認知症ケア、緩和ケア、遺伝カウンセリングなど、さまざまな領域で他職種と連携・協働しています。多様な業務に対応するため、先輩心理師によるスーパーヴァイズや学習会開催など、サポート体制も充実しています。

INTERVIEW



子日 康史さん
大阪市立総合医療センター
医療技術部
診療支援部門
心理・遺伝 所属

心を扱う仕事だからこそ
自分のケアも忘れずに。

心理検査や心理面接を通して、患者さんやご家族の方が、患者さんのことをより深く理解し、問題や悩みを解決する手助けができたときにやりがいを感じます。心理師は、人の心を扱う仕事なので、自分の心が汚れたり疲れていたりすると、それが相手にも伝わってしまいます。息抜きの時間をつくるなどして、自分の心をケアすることも忘れずに頑張ってください。



09 診療支援部門
社会福祉士

多角的な視点で患者さんの支援に携わる。

多様な診療科や医療チーム、特殊な病棟が存在する当院の医療ソーシャルワーカーには、横断的で多角的な視点で患者さんを支援し、院内外の調整ができる力が必要です。そのため、異なる視点を持つ他部門・他職種と早期から連携し、ともに学び合う場も充実しています。

INTERVIEW



平盛 里珠さん
大阪市立総合医療センター
医療技術部
診療支援部門
福祉 所属

多様な症例に対応する中で
成長を実感。

地域の中核機関として、新生児から高齢者まで、あらゆる診療科を診ているのが当院の特徴です。その中で私たちは、患者さん・ご家族と各関係機関、また専門職と専門職を繋げる橋渡し役を担っています。複雑に絡み合う症例に対応し、多角的な視点での支援が必要な仕事なので、身に付けるべき知識は多く、対応力も求められますが、その分成長を実感できる機会も多いと思います。

08 診療支援部門
歯科衛生士

口腔ケアを通して、患者さんをサポートする。

当院の歯科衛生士は、さまざまな疾患を持った入院患者さんに安心して治療を受けてもらうため、他職種と連携し、口腔ケアの専門的知識を発揮することが求められます。それらの能力を養うため、院内研修やセミナーなどに参加し、知識を深めています。

INTERVIEW



新井 絵里さん
大阪市立総合医療センター
医療技術部
診療支援部門
歯科衛生 所属

他院では得られない
専門的な学びの機会が充実。

主な業務として、入院患者さんの専門的口腔ケアや、保健指導、外科手術、矯正治療の診療補助などを行っています。さまざまな疾患を持った患者さんへの対応や、他職種との連携など、難しいことはありますが、その分学びの機会もたくさんあります。急性期病院の歯科衛生士として他院では得られない専門性を身につけられるので、ぜひ一緒に高みをめざして頑張りたいです。



10 診療支援部門
視能訓練士

幅広い年齢層の眼科検査を行う。

眼科と小児眼科があり、新生児から高齢者までの幅広い年齢層の眼科検査を行っています。他施設では経験できないような乳幼児の検査もあり、視能訓練士として技量を高めることができます。視能訓練士の重要な業務の一つである、脳神経外科の手術前後に行う動的視野検査も数多く行っています。

INTERVIEW



中 静音さん
大阪市立総合医療センター
医療技術部
診療支援部門
視能 所属

他院ではできない
貴重な経験ができる。

視力検査や視野検査、蛍光眼底撮影などの眼科検査全般を行っています。当院では、特に専門性の高い小児の斜視、弱視の検査を多く学ぶ事ができます。また、他院では対応困難な症例が紹介されてくることも多く、視能訓練士として貴重な経験と知識を身につけることができます。また、先輩や眼科医師へ質問しやすい環境も整っています。ぜひ一緒に頑張りたいです。



事務

専門性を活かして
患者さんと病院を支える。

医療事務や総務、財務といった業務を担当します。医療事務は、病院の主な収入源である診療報酬請求を始めとした、一般企業にはない病院特有の事務業務を行います。総務業務は、職員の採用や退職、給与・福利厚生、広報を含む対外的な業務など、幅広い業務を行います。財務業務は、予算案の策定、資金管理から物品の調達まで、経営資源である「お金」と「モノ」を通じて、病院運営を支える業務です。地域の皆さまと医療スタッフを円滑に結び支えることができるよう、日々の業務を事務職員皆で協力して行っています。

研修について

採用1年目には新人研修があります。この研修では、自身の配属先以外の部署の話や、業務内容の理解や事務の知識を深めます。また、医療職のスタッフに院内の各部門を案内してもらい、

自身の業務がどのように病院事業を支えているのか肌で感じることができます。そのほかに社会人としての接遇研修やスキルアップ研修なども別途行っています。



INTERVIEW

病院事務職員 杉本 美穂さん

大阪市立総合医療センター
総務部 総務課 労務 所属

縁の下から 医療従事者を支える。

病院職員の給与を計算する仕事をしています。当院は職員数も多く、職種も多岐にわたり、手当の種類も多いため、毎月の給与計算はとても複雑です。そのほか、他機関との情報連携や、職員の年末調整に関する業務なども行っています。事務職は院内では裏方の仕事ですが、医療従事者を縁の下から支えることで、医療に貢献しているというやりがいがあります。みなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



医療アシスタント 笠井 優里さん

大阪市立総合医療センター
医事・医療情報部
診療支援センター 所属

医師をサポートするため、 「聴く力」を磨く。

医師の指示の下、検査・次回受診の予約、各種書類の作成、電子カルテへの代行入力などの業務を行っています。そのほか、病棟看護士の事務作業補助を行うこともあります。患者さんとのコミュニケーションの中で感謝していただいたときにやりがいを感じます。医療アシスタントの仕事は、医師の話聞くことが大事です。資格や知識も大切ですが、「聴く力」を磨くことも頑張ってください。



病院事務職員 大林 美月さん

大阪市立総合医療センター
医事・医療情報部 医事課 入院 所属

病院の収益に関わる やりがいのある仕事。

主に担当病棟の会計業務とレセプト業務に携わっています。会計業務では、入院時の書類確認から、退院時の精算までを行います。レセプト業務では、実施された医療行為に対して病名がついているか、請求制度にあったレセプトであるかを点検しています。幅広い知識を身につける必要がありますが、病院の収益に大きく関わってくるため緊張感がありつつも、とてもやりがいのある仕事です。

HOSPITAL GUIDE

[大阪市民病院機構 病院ガイド]



Instagram



大阪市立総合医療センター

〒534-0021 大阪市都島区都島本通2丁目13番22号 | TEL:06-6929-1221

高度な医療技術を駆使し
46の診療科で市民のニーズに対応。

最新の医療機器と高度な医療技術を駆使して、24時間体制で救命救急医療を提供しています。また、各診療科で専門的医療を行い、特に「がん・心疾患・脳血管疾患」の三大疾患を中心とした高度医療に対応するため、臓器別に診療科が編成されているほか、ハイリスク周産期医療から小児科分野における高度医療、感染症医療にも取り組んでいます。常に市民のニーズに応えられるように、更なる病院機能の向上に努めています。

高度専門的医療の提供

- 救命救急センター(3次救急) ●小児救命救急センター ●日本医療機能評価機構認定病院 ●地域がん診療連携拠点病院 ●小児がん拠点病院 ●大阪府災害拠点病院 ●第一種・第二種感染症指定医療機関 ●総合周産期母子医療センター ●エイズ診療中核拠点病院 ●地域医療支援病院 ●産婦人科診療相互援助システム基幹病院 ●新生児診療相互援助システム基幹病院 ●臨床研修指定病院(基幹型) ●精神保健福祉法指定医療機関(緊急措置入院) ●母体血を用いた出生前遺伝学的検査に関する臨床研究施設 ●がんゲノム医療連携病院 ●大阪府難病診療連携拠点病院



高度な専門性により、数多くの学会からも施設認定を受けています。研修施設・教育施設として次代の医療を担う人材を育成する役割も担っており、多岐に渡る経験ができます。



大阪市立十三市民病院

〒532-0034 大阪市淀川区野中北2丁目12番27号 | TEL:06-6150-8000



Instagram

20の診療科を有する
地域密着型の急性期病院。

市民病院として地域の皆さまに寄り添い、信頼していただける医療の提供をめざしています。地域の医療機関からの紹介や二次救急の受け入れなど、高度な医療技術を必要とする検査や手術を提供するとともに開業医などと連携した全人的医療への貢献を果たしています。診療科間の垣根も低くアットホームな雰囲気も特色です。また内視鏡センターでの苦痛のない検査・治療を推進するなど患者さんから高い評価を得ています。地域住民のニーズに応えられるように常に病院機能の向上に努めています。

施設認定など

- 日本医療機能評価機構認定病院 ●救急告示病院(第2次救急医療機関) ●大阪府がん診療拠点病院 ●市町村災害医療センター ●新生児診療相互援助システム協力病院 ●赤ちゃんにやさしい病院(BFH) ●臨床研修指定病院(協力型)



地域密着型の中規模病院として、20の診療科を有しています。がんをはじめとした急性期医療ならびに結核医療などの専門的な医療の提供を行っています。